



射水市立東明小学校 学校だより

春

東明っ子

第23号

令和5年3月14日

卒業生に感謝を込めて！卒業を祝う会

3月7日(火)、「卒業を祝う会」を行いました。この日のために、5年生が中心となって準備を進めてきました。体育館のステージ横に、色とりどりの花や紙飾りが貼られ、にぎやかな雰囲気でした。

6年生が花のアーチを通して、1年生から贈られた素敵なメダルを首に掛けてもらい、4年生からの招待状を手にして入場しました。

5年生代表の始めの言葉で集会がスタートしました。1番目は5年生による「思い出の劇パート①」が披露されました。2番目に2年生から感謝の気持ちを込めた色紙が贈られました。色紙には班のメンバーの写真とメッセージが貼ってありました。もらった6年生はとても嬉しそうでした。3番目に5年生の学校〇×クイズがあり、盛り上がりました。4番目は4年生との特技対決でした。なわ跳びとバスケットボールドリブルの回数を競いました。「さすが6年生」という感嘆の声も上がりました。そして、5年生の「思い出の劇パート②」の後、在校生の6年生に送る歌の合唱を配信し、会場のボルテージは最高潮になりました。「卒業生より」のプログラムに進み、在校生へ感謝の言葉を述べた後、「ジュピター」の合奏をしました。6年生一人一人が真剣に演奏し、心が打たれました。

3年ぶりに行われた集会は、心が温かくなるようなほっこりとした集会となりました。3年生から花束を受け取って、退場していく6年生の表情がとてもさわやかだったのが印象的でした。本当に感動的な集会でした。



感謝！学習支援ボランティアの皆様

【ミシンの指導】 【和楽器の指導】

2月7、8、21、22日と4日間にわたり、5年生の家庭科「エプロン作り」の学習のために、野寺由美子さんと水野紀美子さんに来校いただき、ミシンの使い方を習いました。

慣れないミシンを扱うのはなかなか難しく、どの子も真剣に話を聞き、一生懸命に取り組んでいました。子供たちはミシンの基本的な操作を覚え、上手に扱えるようになりました。

素敵なエプロンを完成させることができました。



2月17日（金）に4年音楽「日本の音楽でつながろう ことをひいてみよう」の学習のために、利田久美子さんが、箏を持参して指導に来てくださいました。

子供たちは、「さくら」を上手に演奏できて、大喜びでした。



2月24日（金）には辻宏和さんを招いて三味線の素晴らしい演奏を5年生に披露してもらいました。本当にありがとうございました。

【みんなに披露・特技集会！！】

2月28日（火）に特技集会が行われました。今年は下学年と上学年に分かれて体育館に集まり、実際にみんなの前で特技を披露しました。

下学年から順に行いました。子供たちは生活科で「昔遊び」の学習をしているので、コマ回しやカルタの技を披露しました。また、短なわ跳びやダンス、跳び箱、フラフープ、バドミントン、テニス等の多彩な運動の特技を披露しました。

上学年になると、大なわ8の字跳びやバレーボールのパス、サッカーのリフティング等、集団で行う競技のすご技も出てきました。また、ルービックキューブ等、頭脳系の特技も見られました。どれも大変見ごたえのある演技でした。

サプライズで、竹村先生（サクソ）、成瀬先生（トロンボーン）、山崎先生（ピアノ）のトリオによる「私は最強」の演奏は、会場を大いに盛り上げました。来年も楽しみです。



(校長 阿尾 昌 樹)